

園だより 6月号

港区立芝浦アイランドこども園

平成 30 年 6 月 1 日 発行



5月の荒馬座の公演は、近隣の方々にも門戸を開き、事前予約なしで在園児と一緒に参加していただきました。アイプラにもポスターを貼っていただいたところ、予想以上の参加者がありました。地域の親子連れが19組、近所の認証の子どもたちも7人ほどいらっしやいました。4階のホールに三宅太鼓の音が鳴り響き、お腹の底にまで音が届きました。獅子舞踊りでは、子どもたちは保育者のもとに集まって、頭を伏せて獅子が行き過ぎるのを耐えました。「獅子舞は悪いものを全部食べてくれる」という説明を聞いた地域親子のお母さんは、子どもが怖くて泣き叫んでも、すすんで獅子に子どもを差し出して、悪いものを食べてもらっていました。5歳の子どもたちは慣れたもので、怖がることなく「食べて一食べて一」と自分から獅子を呼び込んでいました。荒馬踊りを観賞した後、5歳児が荒馬踊りの基本ステップを教えていただきました。4歳児はその様子を見学して、最後はみんなで荒馬踊りを体験しました。5歳児は進級してから、いつ荒馬踊りを習うのか担任に聞いて来ており、運動会には自分たちが踊るという自覚を持って参加してくれました。それから1週間も過ぎた自由遊びの中で、手に何かおもちゃを持って「トン トン トン」などとリズムを刻んでいる子がいました。無意識に手を動かして、太鼓のリズムを思い出しているようでした。

これから梅雨がやってきます。雨が降ると、子どもたちは外で遊ぶ事が出来ずにいますが、その雨は草木を育て、花を咲かせてくれます。雨が降らないとどんな事が起きるのか、お米も野菜も何も食べられなくなってしまいます。寒すぎて水が全部凍ってしまうのが火星で、暑すぎて水が全部蒸発してしまうのが金星だそうです。子どもたちは雨が降ってばかりでつまらないけれど、雨って本当に大切なものです。自然がもたらす様々な現象を子どもたちと一緒に味わって、体感していきたいと思います。

園長 興津 夏子



1日	(金)	4・5歳児遠足 0歳児個人面談
4日	(月)	安全指導 4・5歳保育参加(～8日)
8日	(金)	英語 4歳児
11日	(月)	4・5歳保育参加(～15日)
13日	(水)	内科健診 0・1・2・3歳 園庭開放 5歳キャンプ説明会
14日	(木)	こども園で遊ぼう コーヒーやさん
15日	(金)	英語 5歳児
20日	(水)	内科健診 0・4・5歳
21日	(木)	誕生会
27日	(水)	園庭開放
28日	(木)	歯科健診

保育参加スケジュール

ふらみんご・はくちょう保育参加

4日(月)～8日(金)

つる・こうのとりのり保育参加

11日(月)～15日(金)

内科健診

13日: 0・1・2・3歳児

20日: 0・4・5歳児



13日(水)・27日(水)

園庭開放

こども園で遊ぼう

手づくりおもちゃ制作



ほっとするコーヒーやさん

14日(木) 16:30～19:00

2F プレーコーナーで

お待ちしております!





こどもの教育・保育

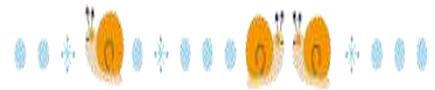
食に関する知識を身に付け、健康的な食生活を実践することにより、心と身体の健康を維持し、生き生きと暮らすために、食育を通じて、生涯にわたって「食べる力」＝「生きる力」を育むことが重要です。食育によって身に付けたい「食べる力」には、食事を通じて「心と身体の健康を維持できること」、「食事の重要性や楽しさを理解すること」、「食べ物を自分で選択し、食事づくりができること」、「家族や仲間と一緒に食べる楽しみを味わうこと」、「食べ物の生産過程を知り、感謝する気持ちを持つこと」が含まれます。小さいころから生活の中で身に付けていくことが重要です。

今年もプランターにひまわり、にんじん、ナス、おくら、枝豆、ピーマン、スナップエンドウ、ミニトマトが植えられました。毎日の水遣りと、子どもたちの言葉かけ、そして6月の恵みの雨と、夏に近づいてだんだん力強く照らしてくれる太陽が野菜たちを育ててくれるでしょう。

5月は5歳児が“イチゴジャム”を作りました。コンロの上でお砂糖と水を入れてコトコト煮詰めてできた“ジャム”を給食のパンにつけて食べました。“ジャム”はお店で売っているのではなく、「自分でも作れるんだね」、「自分で作ったジャムはおいしいね」と言っていました。先日は4歳児が給食の下ごしらえで、“空豆”のさやむきを行いました。事前に「そらめくんのベッド」という絵本を読んでいたため、硬い“さや”を剥くと空豆がベッドに寝ている姿を見つけて、「ほんとだ ふかふかだ」とか「ぼくのは4人兄弟」とか「ちっちゃいあかちゃんがいるよ」とたくさんの発見をしていました。空豆の“さや”が硬くてなかなか剥くことができないで困った子どもたち、誰かがバキッと折って空豆を取り出しました。次々バキッ、バキッとあつちでもこつちでも始まりました。バキッと折ったことが楽しかった子が、私に「バキッとしたんだよ」と嬉しそうに何度も何度も話してくれました。さまざまな体験を通して子どもたちの五感が刺激され、食に対しさらに興味や関心を持つことで、生きる力を蓄えていってほしいと願います。



◇ 今月の教育・保育目標 ◇



- 0歳児： 保育者の温かい眼差しの中、園のリズムに慣れて楽しく過ごす
保育者や友だちと探索活動を楽しみ、砂や石、葉っぱなどに触れようとする
- 1歳児： 保育者と一緒に、簡単な身の回りのことを自分でしてみようとする
自分の気に入った遊びをみつけてじっくり遊ぶ
- 2歳児： 保育者に見守られながら、簡単な身の回りのことをやってみようとする
気の合う友だちや保育者と一緒に遊ぶことを楽しむ
- 3歳児： 好きな遊びをじっくりと楽しむ中で、保育者や友だちとの関係を深める
興味のあることや気に入った相手とかかわることを楽しむ
- 4歳児： 休息や水分補給を行うなど、生活リズムを整える
いろいろ素材を通して友だちと一緒に工夫して遊ぶ
- 5歳児： 自分の考えを伝えたり、友だちの話を聞いたりしながら遊ぶことを楽しむ
梅雨時の衛生面に留意し、健康で快適にすごせるようにする
- 一時保育： ダンスやサーキット遊びなど、室内でも体を動かせる遊びを楽しむ
ふれあい遊びや、ごっこ遊びを通して、友だちとの関わりを持つ

お願
い
します

おんぶひも募集しています



ご家庭で不要になったおんぶひもがありましたら、こども園にお持ちください。こども園では避難用に職員分を用意したいと思っております。